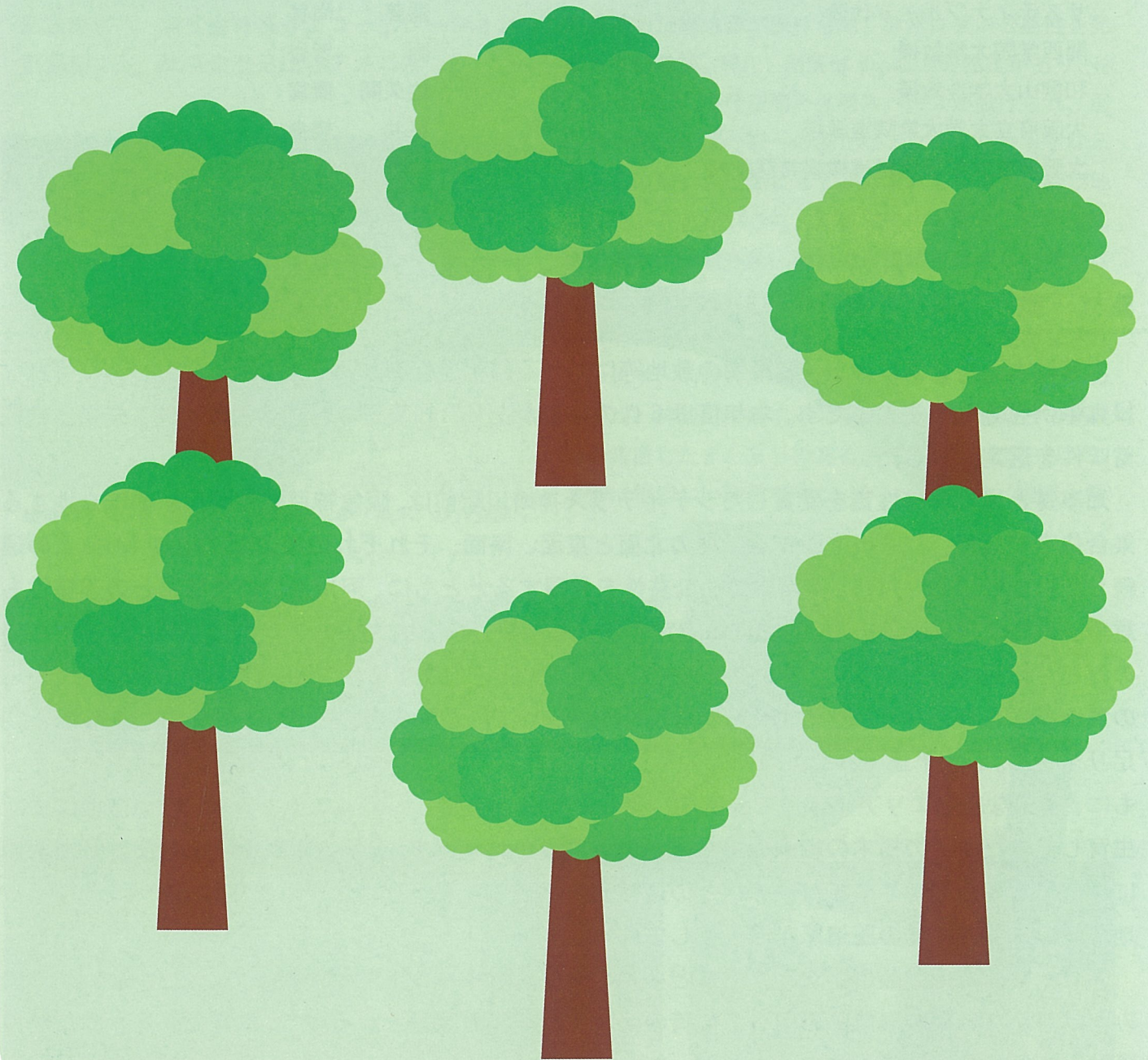


第12回（平成30年度）

おおさか優良緑化賞受賞事例集



■ 「おおさか優良緑化賞」とその目的 ■

大阪府自然環境保全条例等に基づいてなされた緑化のうち、府内の都市環境の改善に貢献する緑化や、都市の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化等、特に優れた取組みに対し顕彰するものであり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としています。

■ 選考方法 ■

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会委員（みどり担当） ※50音順

サステナブル・e代表	遠藤 尚美
関西学院大学教授	阪 智香
和歌山大学准教授	佐久間 康富
大阪府立大学大学院准教授	平井 規央
大阪府立大学研究推進機構特認教授	増田 昇【部会長】

■ 総 評 ■

本賞は大阪府条例による「建築物の敷地等における緑化を促進する制度」等により、特に優良な緑化事例を表彰するものです。本年度は6件の応募があり、知事賞1件、奨励賞4件、生物多様性賞1件を選定しました。

知事賞と生物多様性賞を受賞したシティテラス神崎川駅前、阪急神戸線神崎川駅前に立地する集合住宅であり、神崎川に面する敷地の北面と東面、南面、それぞれの接道部に幅員4m以上の連続した緑地帯が設けられ、非常に高い公益性を発揮するとともに、河川沿いの生態系との連続性も意識された優良な事例です。奨励賞に選定された関西電力病院は大阪のシンボルである堂島川沿いのみどり景観の演出、ブランズタワー御堂筋本町は大阪を代表するオフィス街に木陰や季節の彩りの演出がなされており、優良なみどり景観が形成されているものの、いずれも緑量としては若干物足りません。ジオ千里中央は敷地四方の接道部に幅員3m以上の連続した緑地帯が設けられるとともに、多様な緑化エリアによって住空間に彩りと安らぎを醸し出しているものの、当該敷地に従前生育してきた多くの樹木の継承のあり方が若干気にかかります。ブランズシティ上新庄は敷地南側に位置する松山神社やゆずり葉の道との連続性を意識した豊かな緑化が演出されているものの、敷地北側の立体駐車場の圧迫感が若干惜しまれます。

大阪・関西万博の開催が決定するなど多くの国際的なイベント開催が待っている大阪にとって、みどり豊かな景観の形成や環境への負荷の低減等が喫緊の課題となる中で、本賞で受賞された優良事例が先導的な役割を果たすことを願っております。

部会長 増田 昇



シティテラス神崎川駅前

所在地：大阪市
主用途：共同住宅
建築主：住友不動産株式会社
設計：株式会社長谷工コーポレーション
建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
造園施工：株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

本施設は阪急神戸線神崎川駅前に立地する集合住宅です。敷地の北面が神崎川沿いの道路に面する他、東面、南面とも接道し、それぞれの接道部に幅員4m以上の連続した緑地帯が設けられ、非常に高い公益性を発揮しています。特に、南面は6m以上の幅員があり、ゆったりとした歩行空間と休憩スペースが設けられ、居住者や地域住民の駅への新たなアクセスルートとなるとともに憩いの空間として親しまれています。植栽地はマウンドアップされ、施設側の中・高木、歩行空間側に低木が植栽され、建物の圧迫感を軽減した豊かなみどり景観が連続的に広がり、ヤマザクラやイロハモミジ等の高木によって季節感を醸し出す工夫がなされています。南西角にはシンボルとなるコミュニティガーデン、神崎川に面する北側には周辺生態系との連続性を考慮したまとまりのある緑化も行われており、知事賞に相応しい施設です。 (増田 昇)



建物の圧迫感を軽減すべく施設側の中・高木、歩行空間側に低木を配置



駅へのアクセスルートとなる歩行空間におけるみどり



歩行空間に併せて設置された休憩スペース



ベンチが設置され、地域住民が集まり、憩える空間であるコミュニティガーデン



奨励賞

関西電力病院



地上部・屋上部の緑化による階層的なみどり



堂島川の景観と合わせてデザインされた屋上庭園

所在地：大阪市
 主用途：病院
 建築主：関西電力株式会社
 設計：株式会社日建設計
 建築施工：株式会社大林組
 造園施工：株式会社辻本龍松園

講評

本施設は堂島川に面する立地特性を活かし、地上部と建物の屋上部を積極的に緑化し建築物と一体化した階層的なみどりを創出しています。地上部では堂島川沿いの桜並木を継承して、幹周、高さ、枝振りとも立派なソメイヨシノが植栽されており、ほたるまちからつづく水辺の景色を効果的にしています。敷地外周の接道部を花の咲く灌木等で包むとともに、施設利用者だけでなく地域の人々も利用できるポケットパークや福祉施設の方々が育てた一年草が飾られた花壇などが設けられ、景観に彩りを添えています。

3階の屋上庭園、4・6階の屋上緑化は周辺の国際会議場やホテル、高層住宅などからの景観を魅力的にするとともにヒートアイランド現象の緩和も期待できます。こうした街並みに配慮した重層的なみどりの演出によって、中之島地区の街の景観づくりに貢献しています。（遠藤 尚美）



奨励賞

ジオ千里中央



郷土種を中心とした樹木を配置



ベンチなどが設置され、みどりを体感できる場所を各所に配置

所在地：豊中市
 主用途：共同住宅
 建築主：阪急阪神不動産株式会社
 住友商事株式会社
 神鋼不動産株式会社
 設計：株式会社遠藤剛生建築設計事務所
 株式会社奥村組西日本支社一級建築士事務所
 株式会社 E-DESIGN
 建築施工：株式会社奥村組西日本支社
 造園施工：株式会社高橋造園土木

講評

当施設は、豊中市の北東の端の閑静な住宅地の周縁部に位置しています。広大な北側のオープンスペースのほか、住居に囲まれた中央部と外周を中心に 8,000m² 近くにわたってさまざまな緑化が施されています。植栽された 200 本を超える樹木については、クヌギ、コナラなど北摂の郷土種利用の配慮がなされており、南東に隣接する公園の森林など周辺環境との連続性が確保されています。開放的な芝地など、草原を思わせる環境もあります。各所にベンチなどが設置され、みどりを体感できる場所が設けられているほか、駐輪場屋根部、各通路沿いのプランター、中庭のハーブの植栽、家庭菜園などユニークな緑化も見られるなど、四季を通じて人々が楽しめる緑地が創出されています。木々の成長にともなって、里山的なみどりあふれる空間となることを期待しています。（平井 規央）



奨励賞

ブルンズシティ上新庄



地域の人々もみどりの中を自由に歩ける緑道



緑道沿いにベンチが設置され、みどりを体感できる場所を配置

所在地：大阪市
 主用途：共同住宅
 建築主：東急不動産株式会社
 エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社
 設計：株式会社長谷工コーポレーション
 建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
 造園施工：株式会社日比谷アメニス

講評

当施設は、大阪市の北東の端にあたり、北側には草原の広がる神崎川左岸、南側には神社の社叢が位置します。このような草原から森への周辺環境と調和した、新たな緑化空間が創造されています。また、外周を中心に2,000㎡近い緑化が施されており、南側の広いオープンスペースには、広い緑道が配置され、地域の人々も自由に歩けるよう配慮がされています。植栽された1,800本を超える樹木には、約100種もの樹種が含まれ、形態と色彩の多様性が楽しめます。その多数の樹種が細かくモザイク状に配置されており、高木、中木、低木、草本が段階的にバランスよく植栽されています。緑道沿いにはベンチなどが設置された、みどりを体感できる場所が設けられており、四季を通じて人々が楽しめる空間が創出されています。当施設が一つの拠点となって、周辺にみどりのネットワークが広がることを期待しています。

(平井 規央)



奨励賞

ブルンズタワー御堂筋本町



建物の圧迫感を和らげるよう配置されたみどり



中央大通り沿いの歩道と一体化したみどり

所在地：大阪市
 主用途：共同住宅
 建築主：東急不動産株式会社
 近鉄不動産株式会社
 神鋼不動産株式会社
 設計：株式会社IAO竹田設計
 建築施工：株式会社竹中工務店
 造園施工：株式会社石勝エクステリア

講評

本施設は、大阪市中央区本町のオフィス街の中心にあり、敷地の四方が道路に接道しています。その一方は高速道路高架沿いという、交通量が多くみどりが少なく圧迫感のある環境にあります。限られた敷地面積の中、それぞれの接道部に3m以上の幅で連続した緑地を設け、クスノキやカシ、シマトネリコなどの常緑樹の高木を植栽して、連続したみどりの一角を創り出すとともに、人の目線から圧迫感を和らげる工夫がしてあります。特に南側の中央大通り沿いは歩道と一体化した緑地が設けてあり、通行する人にゆとりを感じさせる空間となっています。また建物沿いに配置されたクスノキと街路樹のイチョウによって夏期にクールスポットとなる木陰も期待できます。潤いのあるみどり空間に育っていくことを期待しています。

(遠藤 尚美)



生物多様性賞

シティテラス神崎川駅前



神崎川に続く施設沿いのみどり



ヤマモモやクロガネモチなど実のなる樹木を配置

所在地：大阪市
主用途：共同住宅
建築主：住友不動産株式会社
設計：株式会社長谷工コーポレーション
建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
造園施工：株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

都市において河川空間は生物の移動や風が通りぬけるエコリドーとして貴重な連続する空間であり、生物多様性の保全や都市気候の緩和などに大きく貢献しています。本施設は大阪の市街地を流下する主要な河川の一つである神崎川の左岸沿いに立地する集合住宅であり、河川沿いに敷地が長く接する特性を生かして、北面にはまとまりのある連続した緑化が施されており、河川空間を介した生態系の連続性に配慮されています。また、そこに植栽されている樹木は、四季をテーマに彩り豊かな計画とされている中で、特にヤマモモやクロガネモチ、ナナミノキなど実のなる樹木を用いることで、鳥類の生息環境への配慮とともにその誘引が意識されており、生物多様性賞に相応しい施設です。（増田 昇）

委員所感

■ 遠藤委員 ■

応募いただきました施設は、施設の利用目的や立地、環境等の条件は様々ですが、いずれも大阪府の条例等に定められた義務緑化の基準を大きく上回り、ボリュームのあるみどりや、限られた敷地の中で空間を上手く活かしたみどりの創出がされていました。応募された施設に共通する点は、プライベート、セミパブリック、パブリックの3つの視点から作られているみどりの中に、特に近隣や周辺の景観との調和や、人に与える印象などに配慮がなされている事例が多く見られました。大阪のみどりの創出に貢献される皆様に感謝申し上げるとともに、良好なみどりの育成が継続され、人々の心を潤す空間に発展していきますことを期待します。

■ 平井委員 ■

今回は、比較的面積の広い共同住宅の応募が多く、それぞれにボリュームのある緑化が施されていました。樹種の選択や配置には独自のアイデアが採用されており、草原的な空間や菜園など特徴的な利用形態も見られました。台風などの災害もありましたが、大きな被害も見られなかった場所が多く、今後もメンテナンスを心がけていただき、美しい緑地を維持していただければと思います。

「おおさか優良緑化賞」表彰状授与式



第12回 おおさか優良緑化賞表彰状授与式の様子

本表彰を受賞された方には、毎年、大阪府庁にて表彰状の授与を行っています。

過去3年間の受賞履歴

◇第11回 【平成29年度】

・大阪府知事賞（2施設）

コイズミ緑橋ビル（大阪市 事務所） 村田マンション アーティストコート（豊中市 共同住宅）

・奨励賞（6施設）

ウエリス豊中桃山台（豊中市 共同住宅） 千里山キャンパス新アクセス（吹田市 学校《大学》）

桃谷駅高架下店舗（ビエラ桃谷）（大阪市 物販・飲食店舗） ブランズシティ天神橋筋六丁目（大阪市 共同住宅）

大阪工業大学 梅田キャンパス OIT 梅田タワー（大阪市 学校《大学》）

大阪商業大学ユニバーシティ・commons リアクト（東大阪市 学校《大学》）

・生物多様性賞（1施設）

コイズミ緑橋ビル（大阪市 事務所）

◇第10回 【平成28年度】

・大阪府知事賞（1施設）

新ダイビル 堂島の杜（大阪市 事務所、店舗、駐車場等）

・奨励賞（3施設）

パークホームズ ノースゲートスクエア（大阪市 共同住宅） シンフォニア新千里南町ガーデンズ（豊中市 共同住宅）

ジェイグラン・エル茨木（茨木市 共同住宅）

・生物多様性賞（1施設）

新ダイビル 堂島の杜（大阪市 事務所、店舗、駐車場等）

◇第9回 【平成27年度】

・大阪府知事賞（3施設）

日本生命保険相互会社 東館（大阪市 事務所） YANMAR FLYING-Y BUILDING（大阪市 事務所等）

ミリカ・テラス（吹田市 共同住宅）

・奨励賞（2施設）

ライオンズ茨木ニューシティA街区（茨木市 共同住宅） B i V i 千里山（吹田市 物販店舗等）

おおさか優良緑化賞



応募対象

顕彰実施年度の5年度前から前年度までに、緑化が完了した施設で、かつ、以下

- ①～③のいずれかに該当するもの。
- ① 1,000㎡以上の敷地において、建築物の新築・改築・増築を行う際に緑化を義務付けており、基準に沿った緑化計画書及び緑化完了書の届出を行った施設（大阪府自然環境保全条例（以下、「条例」という。）第34条第1項及び第2項）
- ② 上記①の基準と同等以上の緑化率が確保されている都市緑地法に定める緑化地域をはじめとする他の法令の規則で定める施設（条例第35条第3号）（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く）
- ③ 上記①と同等以上の効果が得られるものとして、知事が認める内容を有する条例を制定している市町村については、当該市町村の緑化に関する条例に基づく届出などを行った施設で、その条例の基準を満たすもの（条例第38条）（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く）

応募方法

申請書類を所管の市町村担当窓口へ提出してください。
（毎年6月頃から8月頃まで募集）

選考基準

- ① 条例の基準を大幅に超える緑化が行われているもの（視覚的な緑量の確保など）
- ② 建築物や周辺環境と調和した緑化が行われているもの
（建築物とのバランス、周辺の景観形成への寄与度など）
- ③ スペースを有効利用しているもの（緑化空間のデザイン性、配置の工夫）
- ④ 新技術を積極的に採用しているもの（先進技術の導入、技術面での工夫など）
- ⑤ 適切に維持管理されているもの（管理体制、管理設備など）
- ⑥ 生物多様性に配慮されているもの（生物多様性への配慮の有無）

選考方法

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokkaseido/ryokkashou.html>

おおさか優良緑化賞

検索 

国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月に策定されました。

本事例集は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府では、SDGsの推進を図り、SDGs先進都市をめざします。



環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16
TEL 06(6210)9558 / FAX 06(6210)9551
メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midorikikaku/>